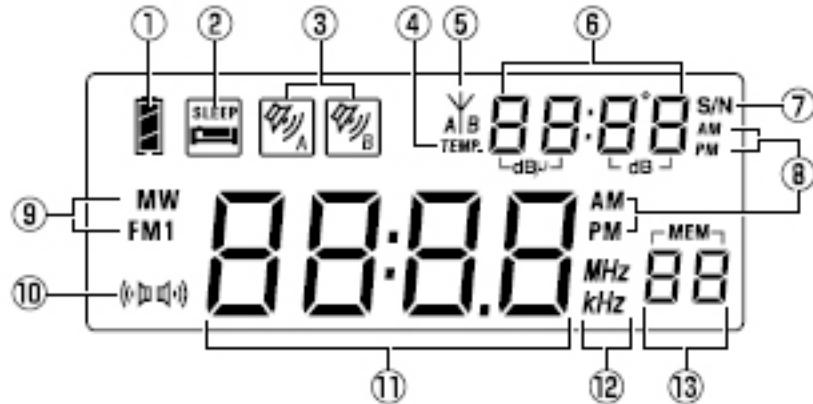


ディスプレイ



ヒント 電池残量表示について

電池残量が少なくなってきたら早めに新しいものと交換してください。ACアダプター使用時は、電池残量に関係なく常にフル状態を表示します。



- ①電池残量表示
- ②スリープアイコン
- ③アラームアイコン(A/B)
- ④温度表示アイコン
- ⑤アラーム時刻表示アイコン(A/B)
- 受信レベル表示アイコン
- ⑥受信レベル表示、温度表示、時刻表示
- ⑦S/Nアイコン
- ⑧AM/PMアイコン
- ⑨バンド表示[MW(AM)/FM1]
- ⑩FMステレオ受信アイコン
- ⑪周波数・時刻表示
- ⑫周波数単位表示
- ⑬メモリー番号・お気に入り番号表示

バックライトについて

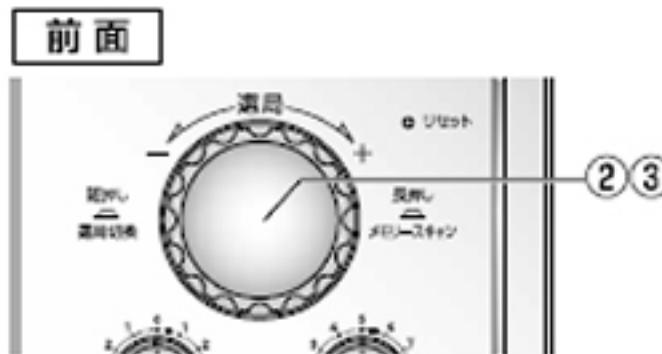
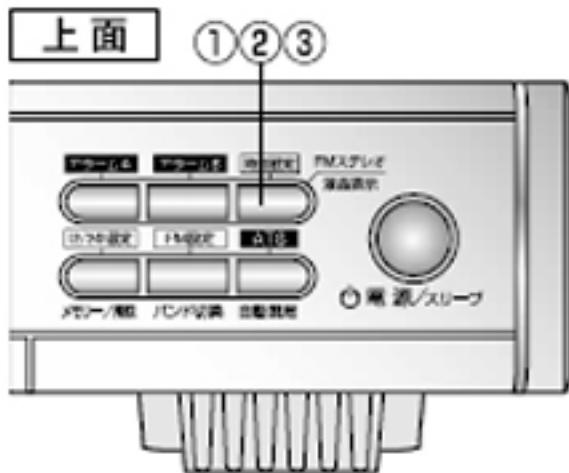
●電源オフ中にバックライトを点灯させるには電源/スリープボタンを除くいずれのボタンを押しても、バックライトが約3秒間点灯します。選局ツマミを回したり押したりした場合も、同様です。

※一度点灯したバックライトは、約3秒間何も操作しないとオフになります。

●電源オン中にバックライトを点灯させるにはスヌーズ/バックライトボタンを押すと、バックライトが約3秒間点灯します。また、何らかのボタンを押して操作した場合や、選局ツマミを回したり押したりした場合も点灯します。

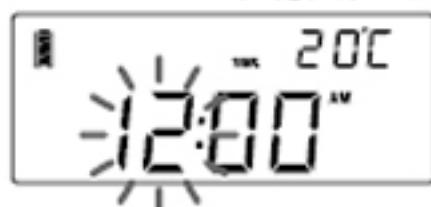


時刻を合わせる



電源オフ時に操作してください。

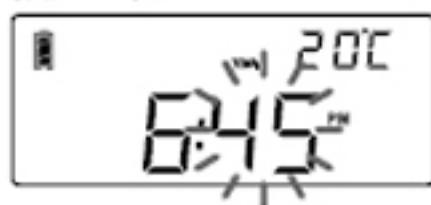
- ①時刻設定ボタンを長押しします。
ディスプレイの「時」表示が点滅します。



- ②選局ツマミを回して、「時」を選び、時刻設定ボタンを押します。
「分」表示が点滅します。



- ③選局ツマミを回して「分」を選び、時刻設定ボタンを押すと、
設定が確定します。

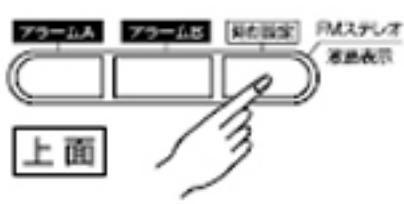


注意 3秒間何も操作しない時間が続くと、それまでの内容で設定が確定します。変更する場合はもう一度最初からやり直してください。

ヒント ディスプレイの表示切換について



- 時刻の表示方式を切り換えるには
電源オフ時に12/24h設定ボタンを長押しすると、12時間表示と24時間表示を切り換えることができます(12Hまたは24Hと表示された後、現在の時刻表示が切り換わります)。



- 右上の表示部を切り換えるには
※電源オフ時と電源オン時で表示内容が異なります。
電源オフ時に液晶表示ボタンを押すと、ディスプレイ右上部の表示を、「温度」→「アラームA設定時刻」→「アラームB設定時刻」の順で切り換えることができます。

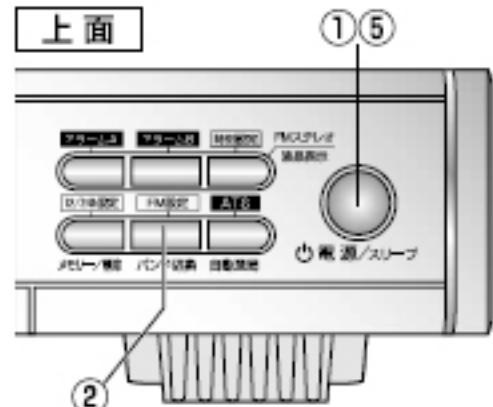


また、電源オン時に液晶表示ボタンを押すと、ディスプレイ右上部の表示を、「受信レベル」→「温度」→「現在時刻」の順で切り換えることができます。

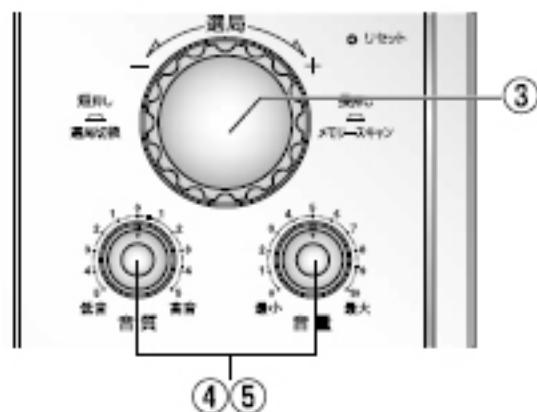


ラジオ放送を聴く

上面



前面



ヒント より良くラジオを聴くために

●AM(MW)放送を聴く場合

本機にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて調節してください。



●FM放送を聴く受信

ロッドアンテナを伸ばし、本機の向き・場所を調節してください。



●FM受信用外部アンテナ(別売)を使用する場合は、背面の外部アンテナ接続端子に接続の上、受信状態を確認しながらアンテナの角度や場所を調節してください。



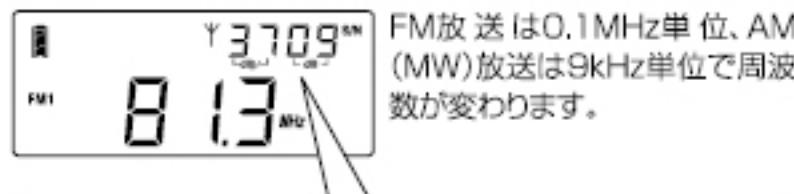
電源を入れる前に音量ツマミを確認し、音量を絞った状態で操作してください。

- ①電源／スリープボタンを押して電源を入れます。
ディスプレイのバックライトが点灯すると同時に「On」と表示され、ラジオの受信状態になります。
- ②バンド切換ボタンを押して、任意のバンド(AMまたはFM)を選択します。



本機ではAM放送は「MW」、FM放送は「FM 1」と表示されます。

- ③選局ツマミを回してお聴きになりたい放送局を選びます。
ディスプレイの周波数表示を見ながら選んでください。



FM放送は0.1MHz単位、AM(MW)放送は9kHz単位で周波数が変わります。

ヒント 受信レベル表示について

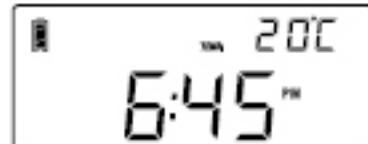
液晶表示ボタンを押して、受信レベル表示に切り換えると、ラジオ受信中に受信レベルを確認することができます。

dBμ…電波の強さを数字で表します
(数字が大きい方が信号が強い)。

dB……ノイズと信号のレベル差を表します(数字が大きい方がノイズが少ない)。

- ④音量ツマミ、音質ツマミを回して音量・音質を調節します。
周囲の迷惑にならないよう、音量の上げすぎにご注意ください。

- ⑤終了する時は、音量ツマミを回して音量を絞り、電源／スリープボタンを押します。
「OFF」と表示された後、時刻表示に戻ってバックライトもオフになります。

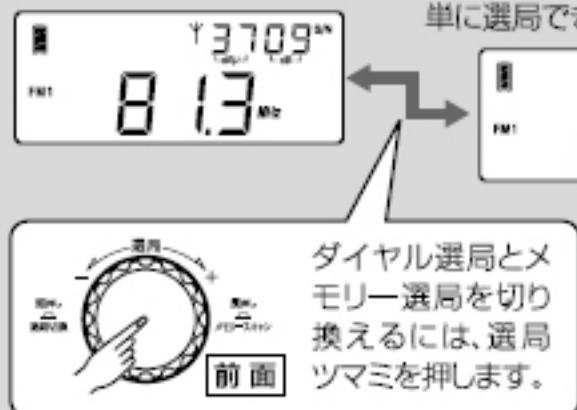


便利な選局機能

本機には【ダイヤル選局】と【メモリー選局】、【お気に入り】の3つの選局モードがあり、お好みに応じて使い分ることができます。

【ダイヤル選局モード】

選局ツマミで周波数を指定して選局します(P.8で解説した選局操作はこの方法です)。



【メモリー選局モード】

よく聞く放送局や受信可能な放送局を、手動メモリー登録またはATSIによって登録することで、簡単に選局できるようになります。

メモリー番号が表示されます。

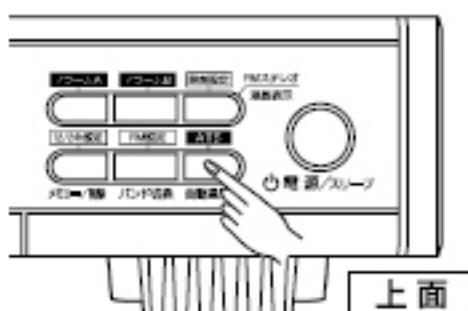
【お気に入りモード】

特によく聞く放送局をお気に入りボタンに登録すると、ワンタッチで選局できます。ダイヤル選局モード、メモリー選局モード時でも、ワンタッチで選局できます。



受信可能な放送局を自動でスキャニングして選局するには

自動選局

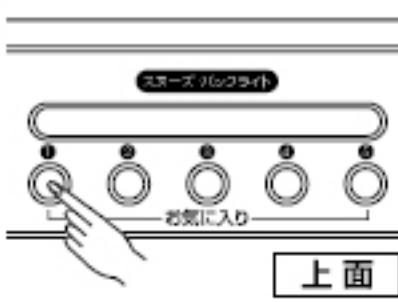


自動選局ボタン(ATSボタン)を押すと、周波数が自動で送られ、受信可能な放送局で止まります。もう一度押すと、次に受信可能な放送局を受信します。

※メモリー選局時やお気に入り選局時でも、自動選局ボタン(ATSボタン)を押すとダイヤル選局モードになり、スキャニングを開始します。

よく聞く放送局を登録し、ワンタッチで選局するには

お気に入り



お気に入りボタン(①～⑤)によく聞く放送局を登録すると、そのボタンを押すだけで簡単に選局できるようになります。FM放送、AM(MW)放送それぞれに5局を登録できます。

①登録したい放送局を受信した状態で、登録したい番号のボタンを長押しします。

ディスプレイにP[番号]が点滅表示されます。

②ディスプレイのP[番号]表示を確認して、もう一度押します。



ヒント

- お気に入りボタンを使って登録した放送を選局する場合は、バンド切換ボタンでFM放送またはAM(MW)放送を選択した後、お気に入りボタンを押してください。ディスプレイにP[番号]が表示されます。
- お気に入りボタンの登録内容を消去することはできません。上記ステップ①、②の操作により、上書きすることは可能です。

受信可能な放送局を一括でメモリー登録するには

ATS(オートチューニングストレージ)



メモリー登録は、手動メモリー登録とATSでの登録を合わせて、FM放送、AM(MW)放送それぞれ100局まで登録できます。

自動選局ボタン(ATSボタン)を長押しすると、周波数が自動で送られ、受信可能な放送局を順次登録していきます。

- この際、ディスプレイにメモリーフレームが点滅し、最初に受信できた局から01、02…と追加されます(この間もスキャニングが続けます)。
- ひと通りスキャニングが終わると、01に登録された放送局を受信します。

※すでにATSでメモリー登録をしている場合、再度ATSを実行すると、登録内容が消去され、最初から登録し直されます。また、手動でメモリー登録した内容も、上書きされますのでご注意ください。



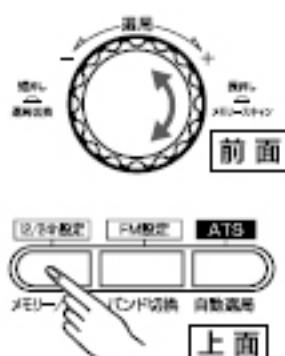
周波数が自動で送られ、受信可能な放送局を順次登録していきます。

ヒント

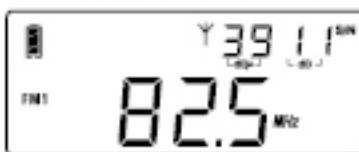
電波の受信状態によって登録できる放送局数が異なります。窓の近くなど、できるだけ電波状態の良い場所でスキャニングすることをお勧めします。

放送局を手動でメモリー登録するには

手動メモリー登録



- ①ダイヤル選局モードで、メモリー登録したい放送局を受信します。



- ②メモリー/削除ボタンを押します。

ディスプレイのメモリーフレームがしばらく点滅し、そのフレームに登録されます(点滅から点灯に変わると、登録が確定します)。

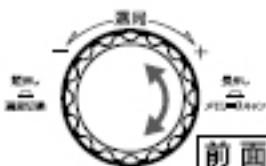


- ③続けて登録を続ける場合は、①～②の操作を繰り返します。

登録が終わると、ダイヤル選局モードで登録した放送局を受信します。

ヒント

登録の途中でメモリーフレームを変更するには



メモリーフレームは、00～99のうち登録されていない小さい数字のフレームから順に自動で割り振られます。任意のメモリーフレームに変更して登録したい場合は、ステップ②でメモリーフレームが点滅中に、選局ツマミを回してフレームを変更します(点滅から点灯に変わると、変更が確定します)。



便利な選局機能(つづき)

メモリー登録した放送局を選ぶには



選局ツマミを回してお好みのメモリー番号を選びます。
※ダイヤル選局モードの場合は、選局ツマミを短く押してメモリー選局モードにしてから上記の操作をしてください。



メモリー選局モードで、メモリー番号を見ながら選局ツマミを回します。

メモリー登録した放送局をスキップしながら受信し、聴きたい局を探すには



選局ツマミを長押しすると、メモリー登録された放送局を、約3秒間ずつスキップ受信します。聴きたい放送を受信している時にもう一度選局ツマミを押すと、スキップを中止しその放送局を受信します。

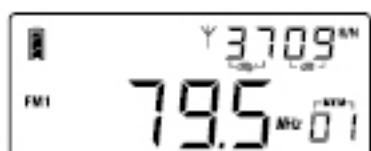


スキップ中は最後までいくと再び最初の放送局に戻って受信します。

すでに登録されている放送局のメモリー番号を変更するには



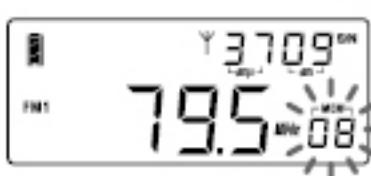
①メモリー選局モードで変更したい番号を選びます。



②メモリー／削除ボタンを押します。
(メモリー番号が点滅します)。



③選局ツマミを回して新しい番号を選び、もう一度メモリー／削除ボタンを押します
(点滅から常灯に変わり、変更が確定します)。



※ステップ③でメモリー／削除ボタンを押さないでいた場合も、点滅から常灯に変わり、変更が確定します。

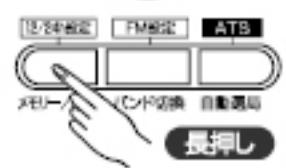
※メモリー番号を変更しても、元の番号はメモリー内残っています。不要な場合や別の放送局を割り当てたい場合は、「任意のメモリー登録内容を消去するには」を参照して、登録内容を消去してください。

ご注意 ATSを行うと、登録内容がすべて破棄され、ATSでのメモリー登録に書き換えられますのでご注意ください。

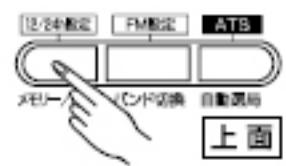
任意のメモリー登録内容を消去するには



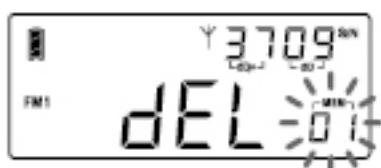
①メモリー選局モードで消去したい番号を選びます。



②メモリー／削除ボタンを長押しします。
「dEL」と表示され、メモリー番号が点滅します。



③もう一度メモリー／削除ボタンを押します。
消去が終わると、次のメモリー番号を受信します。

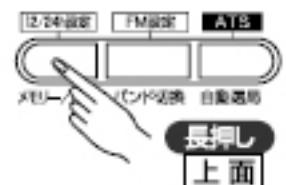


ご注意 メモリーの登録内容を消去すると、修復することはできませんのでご注意ください。

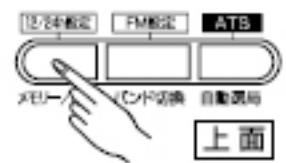
メモリー登録を一括して消去するには



①バンド切換ボタンを押して、一括消去したいバンドにし、メモリー選局モードにします。



②メモリー／削除ボタンを長押しします。
「dEL」と表示されてメモリー番号が点滅し、さらにディスプレイ右上に「ALL」が点滅表示されるまで長押ししてください。



③もう一度メモリー／削除ボタンを押します。
消去が終わると、聴いていた放送局をダイヤル選局モードで受信します。



ご注意 メモリー登録を一括消去すると、修復することはできませんのでご注意ください。

その他の便利な機能

アラーム

本機ではA、B2つのアラームを設定して使い分けることができます。それぞれアラーム起動時刻とアラーム終了までの時間をあらかじめ登録しておけば、ボタン一つで起動のオン・オフができます。

アラーム起動時刻とアラーム終了までの時間を登録する

*ここではアラームAに登録する方法を紹介します。アラームBに登録したい場合は、それぞれのステップでAをBに置き換えて操作してください。
*アラーム音はラジオ音声のみです。

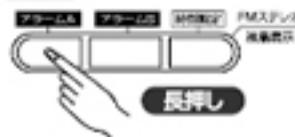
①起動時に聴きたいラジオ局をあらかじめ受信し、音量調整をした後、アラームボタン(A)を長押しします。

②アラームアイコン(図)が点滅したら指を離します(アラームアイコンが点灯に変わります)。

③アラームボタン(A)を押し、アラームアイコンが消灯したら電源をオフにします。

この状態で以下の操作をしてください。

上面



前面

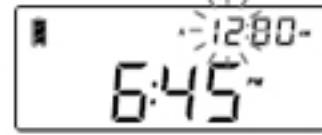


上面



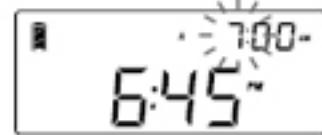
①アラームボタン(A)を長押しします。

ディスプレイにAが表示され、右上の「時」表示が点滅します。



②選局ツマミを回してアラームを起動させたい「時」を選び、アラームボタン(A)を押します。

「分」表示が点滅します。



③選局ツマミを回してアラームを起動させたい「分」を選び、アラームボタン(A)を押します。

アラームアイコン(A)とスリープアイコンが点滅し、数字が表示されます。



④選局ツマミを回してアラーム終了までの時間を選び、アラームボタン(A)を押します。

登録が確定し、そのままアラームAの起動設定がオンになります。



登録後はアラームアイコンが表示され、起動設定がオンになります。

ヒント

- 3秒間何も操作しない時間が続くと、それまでの内容で設定が確定します。変更する場合はもう一度最初からやり直してください。
- アラームの起動設定がオンの時は、ディスプレイ右上にアラーム起動時刻と温度表示が交互に表示されます。
- アラーム起動設定をオフにするには、アラームボタンを押します。

アラームの起動設定をオンにする

上面



一度登録したアラーム設定は、アラームボタン(AまたはB)を押すと、起動のオン/オフを切り換えることができます(ディスプレイにアラームアイコンが表示されます)。



起動設定オン

アラームが鳴ったら

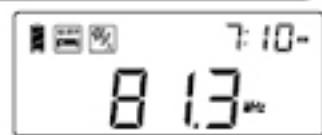
設定した時刻になると、アラームが起動し、ラジオを受信します。起動中は、アラームアイコンとアラーム終了までの残り時間が点滅します。



アラームを解除するには



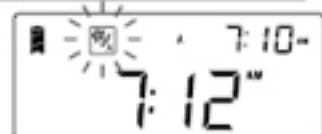
電源/スリープボタンを押すと、アラームが解除され、そのまま電源オフの状態になります。



スヌーズ機能を使うには



スヌーズ/バックライトボタンを押すと、一時的にアラーム(ラジオ音声)が中断し、約10分後に再度鳴り始めます。スヌーズ中はアラームアイコンが点滅し、アラーム起動時刻と温度表示が交互に表示されます。

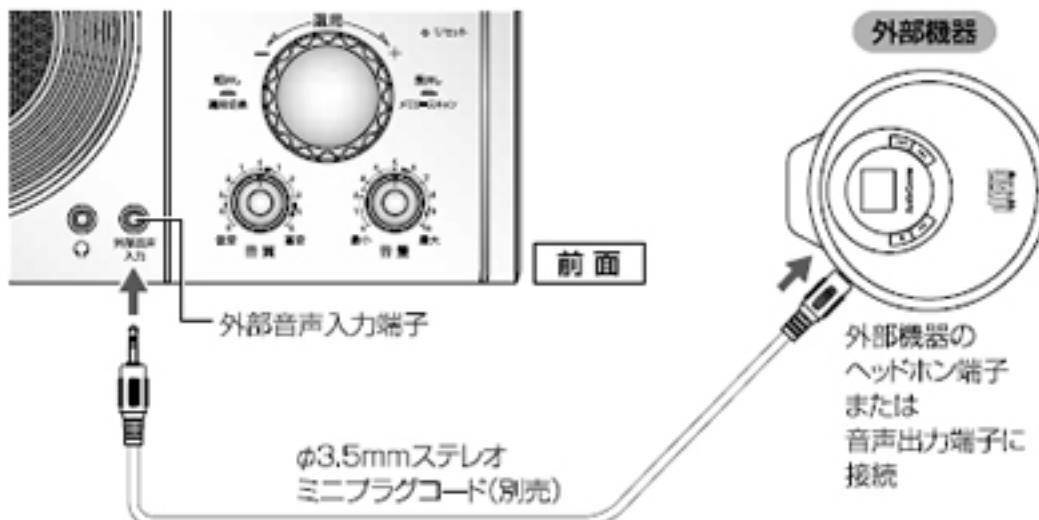


ヒントと注意

- アラーム中やスヌーズ中は、電源/スリープボタン、スヌーズ/バックライトボタン以外は機能しません。
- アラームを解除しても、翌日同じ時刻に再度起動します。起動を中止するには、電源オフ時にアラームボタン(AまたはB)を押してディスプレイのアラームアイコンを消してください。)

外部機器を接続する

本機の外部音声入力端子と外部機器を、 $\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニプラグコード(別売)で接続して、ポータブルCDプレーヤーや携帯音楽プレーヤーなどの音楽を楽しむことができます。



ヒントとご注意

- コードの接続および解除は、双方の機器とも電源オフの状態で行ってください。
- 音量の調節は、本機および外部機器双方で可能ですが、本機側で音量を上げすぎると、接続解除後に電源を入れた時、突然大きな音が出る場合がありますので、十分ご注意ください。
- 外部機器を接続中、スピーカーからわずかに音が outputされることがあります、故障ではありません

ヘッドホンで聞くには

ヘッドホンで聞く時は、別売のステレオヘッドホン($\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニプラグ)をヘッドホン端子につなぎます。ヘッドホンをつなぐとスピーカーからの音は聞こえなくなります。



ヒントとご注意

- FMステレオ放送を良好な状態で受信している時、FMステレオボタンを押すと、ヘッドホンからの音声がステレオ放送になります。もう一度押すとモノラル音声に戻ります(音声にノイズが入る場合は、モノラル音声にすると聞きやすくなります)。
- ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 家庭用コンセントをご使用時、ヘッドホンでお聴きになると、ハム音(ラジオなどの音声に混じって聴こえる「ブーン」という音)が耳障りになることがあります。その場合は乾電池にてご使用ください。



上面

